

最優秀賞(中学生の部) 村上 慶真「さあ、描くぞ!」

第11回星野富弘美術館 詩画公募展入賞作品展

2018
3.13(火)-5.13(日)

入賞者表彰式 3.17(土)11:00-

休館日 3月26日、4月9日、23日

開館時間 午前9時から午後5時まで

入館料 大人500円 小中学生300円 幼児無料 ※20名以上の団体、JAF会員・障がい者割引有り

会場 芦北町立星野富弘美術館 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439-2 0966-86-1600

主催 芦北町教育委員会、芦北町立星野富弘美術館／表彰式会場 芦北町もやい直しセンター(星野富弘美術館向かい)

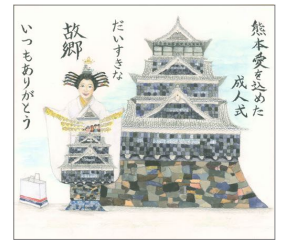
URL:<http://www.hoshino-museum.com>

第11回星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展

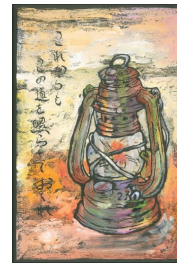
絵と言葉（詩文）をひとつの画面に収めた「詩画」を、現代芸術の新たな表現形式として広く一般に普及させるとともに、地域の芸術文化の発展向上に寄与することから、昨年12月から今年1月にかけて、「詩画公募展」を開催しました。一般の部350点、小学生の部693点、中学生の部426点、あわせて1,469点の作品が集まりました。どれも個性の光る力作揃いで、保育園児から卒寿を迎えた方まで、幅広く応募いただきました。本展では、その中から審査会において選定された優秀作品63点を展示します。全国各地から届いた、一人ひとりの体験や感性から生まれる「いのちの尊さ・いのちの輝き」が表現された詩画作品をご覧ください。



最優秀賞(小学生の部) 山崎 夢佳「光る花」



最優秀賞(一般の部) 上川 桂南恵「熊本愛」



優秀賞(一般の部) 松浦 健「友」

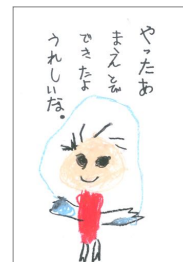


優秀賞(中学生の部) 吉田 まこ「思い出」



優秀賞(小学生の部) 島添 瑛太郎「美しいひまわり」

- | | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○一般の部
最優秀賞
上川 桂南恵 | ○小学生の部
最優秀賞
山崎 夢佳 | ○中学生の部
最優秀賞
村上 慶真 | ○部門区分なし
※町内在住者対象
星野富弘美術館賞
齊田 親義
平塚 令子
藤井 かよ子
竹本 あゆみ
長瀬 京花
山崎 理愛
木川 マリア
米沢 幸
早川 颯真
池田 來琉
白木 好輝
前田 元氣
前田 希 |
| 優秀賞
松浦 健
吉田 環 | 優秀賞
島添 瑛太郎
木本 晴 | 優秀賞
吉田 まこ
生田 雅音 | |
| 審査員賞
山口 啓子
平山 翔悟
坂本 ことみ | 審査員賞
田代 敦大
下戸 悠太郎
竹熊 智香 | 審査員賞
稲葉 菜実
山下 紅葉
鶴岡 美波 | |
| 入選
大森 悦子
伊豆野 順一
上野 明子
佐藤 ヒロ子
澤田 若子
福永 綾子
谷口 鈴香
吉田 かなな
中野 友里乃
前畑 | 入選
高橋 翔
原 悠聖
田中 あい
川上 将梧
福田 颯真
吉野 優
福元 康貴
上田 颯人
西川 雄太
長瀬 | 入選
柴田 奈悠
中野 悠遠
後藤 永桃
長崎 衣乃葉
泉 樹
徳 佳
新堀 愛
吉田 光希
今村 希愛
高濱 | |



優秀賞(小学生の部) 木本 晴「なわとび」



優秀賞(中学生の部) 生田 雅音「ふつうが一番」



優秀賞(一般の部) 吉田 環「空色の未来」

●同時開催「春の展示」

春の草花を題材にした作品を中心に展示します。温かく心地よい春風吹く星野富弘の世界をどうぞご堪能ください。



星野 富弘(ほしのとみひろ)

1946年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に生まれる。群馬大学教育学部卒業後、中学校の体育教諭になるが、クラブ活動(器械体操)の指導中、模範演技で空中回転したとき誤って頭部から転落。頸髄を損傷。首から下の自由を失う。入院中、口に筆をくわえて文や絵をかきはじめる。前橋で最初の作品展を開く。退院後、雑誌や新聞に詩画作品やエッセイの連載を始める。1982年、高崎で初の「花の詩画展」を開催以降、全国各地、また海外でも開催され、現在も続いている。1991年群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に富弘美術館開館。現在も詩画やエッセイの創作活動を継続中。著書多数。



「春(さくら)」1985年



「ふきのとう」1980年

○星野富弘美術館へのアクセス

【熊本方面から】

- お車の場合：南九州西回り自動車道芦北ICから県道27号線経由国道3号線で芦北町湯浦へ。湯町交差点を右折し約1分。熊本市から約1時間30分。
- 電車の場合：肥薩おれんじ鉄道佐敷駅下車後、タクシーで約10分。もしくは、湯浦駅下車後、徒歩で約20分。熊本駅から約1時間50分。

【鹿児島方面から】

- お車の場合：国道328号線及び国道3号線で芦北町湯浦へ。湯町交差点を左折し約1分。鹿児島市から約2時間30分。
- 電車の場合：肥薩おれんじ鉄道湯浦駅下車後、徒歩で約20分。鹿児島中央駅から約3時間。

